

2026

6/19 fri—9/28 mon

会場：平山郁夫シルクロード美術館

休館日：会期中無休

開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）

入館料一般1,200円 高大生800円 小中学生無料

*障がい者手帳をお持ちの方無料、介護者の方1名まで600円

*70歳以上の方、20名様以上の団体 各100円引

主催：公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館

後援：山梨県、山梨県教育委員会、北杜市、北杜市教育委員会、

朝日新聞甲府総局、山梨日日新聞社・山梨放送、

信濃毎日新聞社、読売新聞甲府支局、八ヶ岳ジャーナル、

テレビ山梨、エフエム富士、エフエム八ヶ岳

企画展

平山郁夫

日本を描く—

古都・四季・祈りの山河

前編

奥入瀬への道



平山郁夫《流水間断無（奥入瀬溪流）》部分 1994年



平山郁夫シルクロード美術館

HIRAYAMA IKUO SILK ROAD MUSEUM



平山郁夫 日本を描く― 古都・四季・祈りの山河

前編

奥入瀬への道

シルクロードの画家として知られる

平山郁夫は、

日本各地の古都や四季折々の自然にも

深いまなざしを注ぎました。

清流や山河に込められた

祈りの心をたどりながら、

日本の美を描いた作品の数々をご紹介します。

八ヶ岳高原の夏に、

日本の原風景をお楽しみください。



平山郁夫《水上池》制作年不明



平山郁夫《八雲立つ 出雲路古代幻想》1998年



アクセス

●電車でお越しの方

- ・東京方面から 新宿駅よりJR中央本線特急、約120分で小淵沢駅へ
- ・名古屋方面から 名古屋駅よりJR中央本線特急に乗り、約120分、塩尻駅を経由してJR中央本線特急（約40分）にて小淵沢駅へ

▶小淵沢駅からJR小海線に乗り換え、ひとつ目の「甲斐小泉」駅下車 駅前徒歩1分 もしくは小淵沢駅から車で10分

●車でお越しの方

- ・東京方面から 八王子ICより中央自動車道で約80分、小淵沢ICから約10分
 - ・名古屋方面から 名古屋ICより中央自動車道で約150分、小淵沢ICから約10分
- ▶小淵沢ICより八ヶ岳高原ライン小荒間交差点を右折後、踏切を越えてすぐ左折後300m



平山郁夫 文芸雑誌「海」表紙絵1979年7月特別号



平山郁夫 1957年10月の東北旅行の際の奥入瀬でのスケッチ

イベント

「奥入瀬への道」展ギャラリートーク

7月4日(日)・8月29日(日)・9月12日(日)

時間はいずれも14時から1時間程度

※申し込み不要(ただし入館券が必要です)

夏休み企画「生痕化石」展

展示期間：7月4日(日)～8月31日(日)

会場：美術館2階カフェ「キャラバンサライ」

オープニングトーク：7月4日(日) 15:00～

※申し込み不要

動物の化石というと骨や歯などの身体の部分(体化石)が多いのですが、動物の足跡や巣穴、皮膚の痕、卵、さらに糞が化石に残ることがあり、これを生痕化石と呼びます。生痕化石は過去の生き物がどのように活動していたかを具体的に解明する貴重な手がかりです。当館で開催される「化石発掘体験」でも巣穴や糞の化石(コプロライト)などの生痕化石が見つかります。ここでは、恐竜などの足跡や卵、コプロライト、世界最古の人類の足跡化石、さらに「化石発掘体験」で見つかった化石などを展示します。

*7～8月は、今年も化石発掘体験および関連ワークショップを開催します。詳しくは当館HPをご覧ください。

2階展示室6(常設展示室)

シルクロードを旅するキャラバンを描いた平山郁夫晩年の大作、「大シルクロードシリーズ」。砂漠の静寂に包まれながら悠久の歴史を体感してください。



次回展のお知らせ

企画展

「平山郁夫 日本を描く―

古都・四季・祈りの山河」後編

2026年10月1日(日)～12月20日(日)

平山郁夫シルクロード美術館

HIRAYAMA IKUO SILK ROAD MUSEUM

408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間 2000-6 Tel 0551-32-0225



無料Wi-Fiサービスをご利用いただけます。
www.silkroad-museum.jp

災害等やむをえない事情により、展示・イベント等が中止もしくは延期となる可能性があります。ご来場の前にホームページ、SNSをご確認いただくか、お電話にてお問い合わせください。

お知らせ

2026年10月1日より入館料が変更となります。詳しくはHPをご覧ください。

